

「未来へつなぐ imizu サステナライフフェア」において、出張エコ・ラボを実施しました！

令和8年3月14日（土）に、アル・プラザ小杉1階セントラルコート（射水市三ヶ2602）で開催された「未来へつなぐ imizu サステナライフフェア」で出張エコ・ラボを行いました。

デジタル四次元地球儀（ダジック・アース）の展示では、温暖化対策を行った場合と行わなかった場合の気温変化の違いを比較することで、気候変動対策の重要性を実感していただきました。

また、光を当てると色が変わるスライム工作の体験を通じて、紫外線が強いときには日焼け止めや帽子を使うなど肌を守る工夫や、光化学オキシダントが生成されることを知っていただきました。さらに、合同出展した県カーボンニュートラル推進課および（公財）とやま環境財団による謎解きゲームや発電体験などとあわせて、気候変動への取組の必要性を楽しく学んでいただきました。



全景



体験の様子（スライム工作）